

しょう3 しゃかい「^{かじ}火事から^{まも}守る(消 防)」^{しょうぼう}その2

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 ^{しょうぼうし}消防署^{なか}の中で、^{しゅつどう}出動の^{しれい}指令が^で出たことを^{しょうぼうし}消防士に^し知らせるのは？

^{てがみ}ア 手紙 ^{しれい}イ 指令の^{ほうそう}放送やベル ^ウテレビのニュース ^{かいらんいた}エ 回覧板 こたえ _____

2 ^{しょうぼう}消防の^{しごと}仕事に^{ふく}含まれる、^{かじ}火事^{しごと}いがいの仕事は？

^アパンづくり ^{どうろ}イ 道路の^{そうじ}掃除 だけ ^{きゅうきゅう}ウ 救 急(けが人・^{にん}びょう人を ^{ひと}運ぶ) ^{はこ}エ 手紙の^{てがみ}配達 ^{はいたつ}こたえ _____

3 ^{しょうぼうしゃ}消防車がサイレンを^{はし}ならして^{まわ}走るとき、^{くるま}回りの車はどうする？

^{みち}ア 道を^{ゆず}あけて^{すす}譲る ^イそのまま^{すす}進む ^ウスピードを^あ上げて^{まへ}きそう ^エ前に^わ割りこむ
こたえ _____

4 ^ち地いきの^{ひと}人たちで^{つく}作る、^{かじ}火事から^{まち}町を^{まも}守る^{くみ}組しきは？

^アおうえん団 ^{だん}イ サークス団 ^{だん}ウ 消防団 ^{しょうぼうだん} ^{がっしょうだん}エ 合唱団 こたえ _____

5 ^{しょうぼうしゃ}消防車に^の乗る ^{しょうぼうし}消防士の^{やく}役わりが、^{まへ}前もって^き決まっているのはなぜ？

^アすわる^{せき}席が^す好きだから ^イじゃんけんが^{にがて}苦手だから ^{くるま}ウ 車の^{いろ}色が^{ちがう}ちがうから
^エげんばで^{うご}まよわず^{うご}すぐに^{うご}動けるから こたえ _____

6 ^{ひなん}避難訓練の^{やくそく}約束「^お・^か・^し・^も」の「^お」は^{なに}何を^{あらわ}表す？

^ア押さない ^おイ おどる ^{おこ}ウ 怒る ^おエ 起きる こたえ _____

7 ^{やま}山や^{はやし}林で^{やま}山火事を^{かじ}おこさないために、^びたき火の^{あと}後^{たいせつ}大切なことは？

^ア葉を^はかける だけ ^ひイ 火を^けしっかり^け消す ^ウそのままにする ^{みず}エ 水を^{かけない}かけない
こたえ _____

8 ^{ばん}119番の^{でんわ}電話は^{まず}まず^{どこに}どこに^{つながる}つながる？

^{しょうぼう}ア 消防本部の^{ほんぶ}通信^{つうしん}指令室 ^{しれい}イ 学校の^{しつ}職員室 ^{がっこう}ウ テレビ局 ^{しょくいん}エ スーパーの^{きょく}レジ
こたえ _____

9 ^{かじ}火事の^{げんば}げんばで^ひ火を^け消す^{くるま}車を^{なん}何と^い言う？

^アごみ収 集 車 ^{しゅうしゅうしゃ} ^イゆうびん車 ^{くろま} ^ウ消防車 ^{しょうぼうしゃ} ^エパトカー ^{みず}こたえ _____

10 ^{かじ} 火事の ^{けむり} 煙は、^{へや} 部屋の どちらに たまりやすい？

^{ゆか} ア 床の ^{した} 下 ^{まど} イ 窓の ^{そと} 外だけ ^{かべ} ウ 壁の ^{なか} 中 ^{うへ} エ 上(天じょうの ほう) ^{こたえ} _____

11 ^{がっこう} 学校やビルで、^ひ 火や ^{けむり} けむりが ^{ひろ} 広がらないように しまる とびらを ^{なん} 何と ^い 言う？

^{ぼうか} ア 防火とびら ^い イ ふすま ^{じどう} ウ 自動ドア ^{かいてん} エ 回転とびら ^{こたえ} _____

12 ^{しょうぼうしょ} 消防署が、^し 市の ^{ばしょ} いろいろな ^わ 場所に ^わ 分かれて いくつも あるのは なぜ？

^{しょうぼうしゃ} ア 消防車を ^み かざって ^{しょうぼうし} 見せるため ^{とお} イ 消防士が ^す 遠くに ^す 住みたいから

^{たてもの} ウ 建物を ^{つく} たくさん ^{かじ} 作りたいから ^お エ どこで ^{はや} 火事が ^つ 起きても ^つ 早く ^つ かけ付けられるように ^{こたえ} _____

13 ^{はなび} 花火や ^び たき火を ^{たいせつ} するとき ^{たいせつ} 大切な ことは？

^{いえ} ア 家の中 ^{なか} です ^{おとな} イ 大人と ^{いっしょ} 一緒に ^{みず} し、^{ようい} 水 ^つ を ^ね 用意 ^ね する ^ね ウ 付けたまま ^ね 寝る

^{ひとり} エ 一人で ^{こたえ} こっそり ^{こたえ} する ^{こたえ} _____

14 ^{ばん} 119番から ^{しゅつどう} 出 ^{なが} 動 ^{ただ} までの ^{じゅんばん} 流れで、^{ただ} 正しい ^{じゅんばん} 順 番は？

^{ばん} ア 119番 → ^{つうしん しれい しつ} 通信指令室 → ^{しょうぼうしょ} 消防署 → ^{しゅつどう} 出 動 ^{つうしん しれい しつ} イ 通信指令室 → ^{しゅつどう} 出 動 → ^{ばん} 119番 → ^{しょうぼうしょ} 消防署

^{しょうぼうしょ} ウ 消防署 → ^{ばん} 119番 → ^{つうしん しれい しつ} 通信指令室 → ^{しゅつどう} 出 動 ^{しゅつどう} エ 出 動 → ^{ばん} 119番 → ^{しょうぼうしょ} 消防署 → ^{つうしん しれい しつ} 通信指令室

^{こたえ} _____

15 ^じ 事こや ^{うご} さいがいで ^{ひと} 動 ^{たす} けなく ^だ なった ^{しょうぼう} 人を ^{しごと} 助け出す ^{なん} 消防 ^い の ^い 仕事を ^い 何と ^い 言う？

^{きゅうじょ} ア 救助 ^{しょうか} イ 消火 ^{よぼう} ウ 予防 ^{つうほう} エ 通報 ^{こたえ} _____

16 ^{しょうぼうしょ} 消防署で、^{ぼうか ふく} 防火服や ^{しょうぼうしゃ} ヘルメットが ^{なら} 消防車の ^{なら} そばに ^{なら} 並べて あるのは なぜ？

^{けんがく} ア 見学の ^{ひと} 人 ^み に ^み 見せる ^み ため ^い イ かざりとして ^い きれいだから

^み ウ すぐに ^つ 身に ^{しゅつどう} 付けて ^{しゅつどう} 出 動 ^{せん} できるように ^{せん} エ ^{せん} かわかして ^{せん} 洗 ^{せん} たく ^{せん} する ^{せん} ため ^{こたえ} _____

17 「お・か・し・も」の「か」は ^{なに} 何を ^{あらわ} 表す？

^{はし} ア かけない(走らない) ^か イ 買う ^か ウ かえる ^か エ 書く ^{こたえ} _____

18 ^{ばん} 119番に ^{でんわ} 電話 ^{はな} するとき ^{かた} の ^{たいせつ} 話し ^{たいせつ} 方で、^{たいせつ} 大切な ことは？

^{はやくち} ア 早口で ^{いっき} 一気に ^{はな} 話 ^き して ^き 切る ^{こた} イ あわてずに、^{こた} 聞 ^{こた} かれた ^{こた} ことに ^{こた} 答 ^{こた} える

^{おおこえ} ウ 大声で ^な 泣 ^{なに} き ^{はな} つ ^ま づける ^ま エ ^ま 何も ^ま 話 ^ま さ ^ま ず ^ま に ^ま 待 ^ま つ ^ま ^{こたえ} _____

19 きゅうきゅうしゃ
救急車をよぶのは、どんなとき？

ア あめ でぬれたくないとき イ きゅう き 急なびょうきや おお 大けがのとき

ウ とも 友だちの いえ 家へ あそ 遊びに い 行くとき エ か 買い物に もの い 行くとき こたえ _____

20 ばん 119番に でんわ 電話したとき、じゅうしょ 住所が わ 分からないときは どう する？

ア なに い 何も 言わずに でんわ き 電話を 切る イ あした てんき つた 明日の 天気を 伝える

ウ ちか 近くの おお 大きな たてもの 建物や めじるし つた 目印を 伝える エ じぶん す 自分の 好きな いろ つた 色を 伝える こたえ _____

こたえ しょう3 しゃかい「火事から 守る(消防)」 その2

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1 イ 指令の放送やベル | 12 エ どこで 火事が 起きても 早く かけ付けられ |
| 2 ウ 救急(けが人・びょう人を 運ぶ) | るように |
| 3 ア 道を あけて 譲る | 13 イ 大人と 一緒に し、水を 用意する |
| 4 ウ 消防団 | 14 ア 119番 → 通信指令室 → 消防署 → 出動 |
| 5 エ げんばで まよわず すぐに 動けるから | 15 ア 救助 |
| 6 ア 押さない | 16 ウ すぐに 身に 付けて 出動できるように |
| 7 イ 火を しっかり 消す | 17 ア かけない(走らない) |
| 8 ア 消防本部の 通信指令室 | 18 イ あわてずに、聞かれた ことに 答える |
| 9 ウ 消防車 | 19 イ 急な びょう気や 大けがの とき |
| 10 エ 上(天じょうの ほう) | 20 ウ 近くの 大きな 建物や 目印を 伝える |
| 11 ア 防火とびら | |